

## 「Work Life Story Expo '20」 開催要項

- 1 日 時 令和2年9月3日(木) 8時50分から11時50分まで(高島高校)  
12時50分から15時40分まで(安曇川高校)
- 2 場 所 滋賀県立高島高等学校、滋賀県立安曇川高等学校
- 3 テーマ 「Work Life Story Expo '20」  
高島らしい働き方や生き方を知り、自身のキャリアデザインを考える
- 4 目 的  
市内高校に通う生徒へのアンケート結果(2年生)によると、47.2%の生徒が「将来高島市には住みたくない」と回答しており、住みたくないと答えた生徒の68.6%は「地元企業についてまったく知らない」と回答しています。また、高島市に住むための条件として、41.9%の生徒が「働きたい仕事があること」と回答しています。一方、独立行政法人労働政策研究・研修機構が大学生対象に行った調査によると、高校卒業までに地元企業をよく知っていた地方出身の学生ほどUターンを希望する可能性が高いことが明らかになっています。  
高島市内には魅力的な働き方をされている方や、海外でも活躍している事業所がたくさんあります。しかし、学校の授業だけでは、高校生に対してその情報を開示し、高島市内で暮らすことと働くことの魅力を十分に伝えることは難しい現状にあり、このままでは、20～30歳代が高島市へUターンする選択肢は生まれにくいと考えられます。  
そのため、高島らしいグローバルな企業で活躍する事業者を知り、魅力的な暮らし方や働き方をしている大人から話を聞くことで、高島市の将来やこれからの自身のキャリアデザインを考える機会として「Work Life Story Expo '20」を開催します。  
自分が地域で何ができるのかを考えるきっかけをつくることにより、将来「地域で活躍する」という選択肢が生まれ、市内高校生が将来市外に出てもUターンをする、あるいは市外から高島市を応援するという機運の醸成を図り、人口減少対策に繋がります。
- 5 参加対象者 県立高島高校1年生 (Aクラス115人 Bクラス72人 計187人)  
県立安曇川高校1年生(普通科29人 総合学科120人 計149人)
- 6 参加事業者 市内約25事業者
- 7 内 容 午前の部 8時50分から11時30分まで  
午後の部 13時10分から15時10分まで

○オープニング

- ・趣旨、ルールの説明
- ・タイムテーブル等の説明

○高島市で活躍する大人との対話

- ・事業者（大人）と生徒（高校生）との対話形式
- ・ワールドカフェ方式
- ・事業者（大人）は自身の働き方や暮らし方について話題を提供

○まとめ

- ・振り返り、事後アンケートへの記入、回収

- 8 感染対策 会場入口での検温・消毒、マスクの着用  
参加事業所はフェイスシールド着用、教室内の換気など
- 9 協 力 市内事業者・個人事業主